



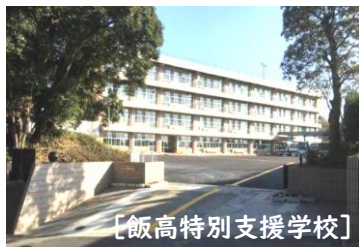
～ 支援学校開設準備だより ～

(仮称) 宮城県立松陵支援学校 / 宮城県立松陵支援学校富谷校 エピソード0

コミュニティ・スクールの視察に行ってきました！



[あおば支援学校]



[飯高特別支援学校]

9月の中旬に神奈川県と千葉県にある学校運営協議会を設置している先進校に行ってきました。

「地域に貢献し、地域と共に成長するコミュニティ・スクール」を目指す(仮称)松陵支援学校にとって、様々な発見があり、とても学びの多い貴重な時間を過ごすことができました。

両校の地域に根差した様々な取組も参考になり、どちらの学校も、子供たちや教職員の「元気な笑顔や爽やかな挨拶」がすばらしく、とても気持ちの良い訪問となりました。

対応していただいた全ての皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも交流していきたい支援学校でした。



意見箱(みんなの声募集)



図書スペース(空間の有効活用)

神奈川県立あおば支援学校 児童生徒数：213名(小中高)

- 令和2年度に新設された開校5年目の知的、肢体不自由併設の支援学校です。
- 地域連携協働本部が学校内に設置され2名のコーディネーターがいます。
- 学校運営協議会専用部屋が設けられ、定期的に地域の人が相談しています。
- 神奈川県では学校運営協議会の部会に必ず「切れ目ない支援部会」を設定することになっています。

千葉県立飯高特別支援学校 児童生徒数：58名(小中高)



- 小学校だった校舎を活用して開設した、今年で10周年を迎える知的支援学校です。
- 教育課程の中に地域との交流活動がしっかりと組み込まれています。
- コミュニティ・スクールを本格実施するまでに、県の研究指定を一年間、文部科学省の事業指定を二年間受け、それぞれ「魅力ある県立学校づくり大賞」「CSと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞しています。

「ウッディーくん」マスコットキャラクター ← (仮称)松陵支援学校にもマスコットキャラクターほしいですね・・・

(仮称)松陵支援学校のPTAについて

PTAにつきましては、保護者の皆様や教職員と共に、じっくり協議していきたいと考えていますので、令和7年4月開設と同時の組織づくりは行わないこととします。

しかし、保護者の皆様と教職員の連携協働は、子供たちの成長にとって欠かせないものです。コミュニティ・スクールとして開校する新しい学校に相応しい在り方を、じっくり考えていきたいと思えます。

どうぞ御理解いただき、今後とも御協力をお願いいたします。

